

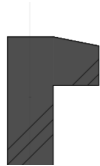
2025年度前期BIM利用技術者試験 準1級ソフト別注意事項（GLOOBE用）

【開始にあたって】

- 「GLOOBE」タブ→「オプション」→「基本設定」ウィンドウで「テンプレート」に添付データの【Template-2025_前期試験(準1級)】テンプレートファイルを参照する。
テンプレートを設定した際、テンプレート下の「ファイル名」が空になることがある。
その際は右側の「新規」をクリックし「AegisSet」と表示されれば「OK」でダイアログを閉じる。
※【Template-2025_前期試験(準1級)】には「スペース」・「建具」・「梁」・「パラベット」・「床仕上」・「内部天井仕上」・「図面枠」・「図面設定」などに「BIM 利用技術者試験」というグループが設定されている。

【モデリングに関して】

- 設備機器 洗面台は、「カタログ部品」→「3D カタログ」から「メーカー」に「FUKUI COMPUTER」を選択後、図面に合った任意の部材を選択し、寸法などを整えて配置する。
- 設備機器 洗濯器パン、浴室、便器、キッチンは、「カタログ部品」→「AM」から
 - ・洗濯器パンは「衛生設備」→「衛生設備小物」→「洗濯パン1」を選択し向きを整えて配置する。
 - ・浴室は「衛生設備」→「ユニットバス」→「UB1618_A3(R)」を選択後幅「1700」奥行き「1400」に変更し配置する。
 - ・キッチンは「厨房機器」→「システムキッチン」→「2850 左シンク食洗有 C3」を選択後、幅「2580」奥行き「600」高さ「2400」に変更し配置する。
 - ・便器は「衛生機器」→「トイレ」から「腰掛便器3」を配置する。
- 仕上は床及び天井のみ配置する。壁は躯体のままでよい。
- パラベット天端は「BIM 利用技術者試験」グループのテンプレート「RCt150(防水アゴ)」を利用する。
形状は右図のようになる



【図面作成に関して】

- 解答用図面枠は「用紙枠」→「用紙枠配置」から用紙枠として「BIM 利用技術者試験」の「準1級解答用紙」を選択し配置後解答する。
- 図面は「BIM 利用技術者試験」の図面作成テンプレートを使用し切り出したままでよいが、階表示などは GLOOBE 解答例に合わせて整える。
- 図面を解答用紙の指定箇所へ配置する際は、「図枠」→「図枠移動」を利用し配置する。
- 部屋集計は【Template-試験(準1級)】テンプレートファイルを使用した場合、「スペース」のプロパティで「用途1」に「共用・専有・床面積対象外」が割り当てられている。
図面作成時、「表」→「スペース面積表(階指定)」→「面積分類」として「集計(用途)」で各階をそれぞれ作成する。

各階の「床面積」は1階以外、2階以上は「合計」から「床面積対象外」を引いた数値を計算する（根拠表は小数点第3位までを表記する）。

○DXF への書き出し時は、「用紙出力」の際「用紙系 1/1」で書き出す（下記図参考）。

